

ぽぽデイだより NO.136 令和6年6月号

社会福祉法人 ほっとスマイル
ぽぽデイ名塩駅前 669-1133 西宮市東山台 1-1(1階) TEL0797-62-1165

施設長より

5月の職員会議で、ぽぽデイは人権を一番に大切にした施設であることを職員と再確認しました。これはぽぽデイだけでなく、社会福祉法人ほっとスマイル全体が大切にしてきたことでもあります。

赤石元理事長は、人権について職員らによく話されていました。また、東野現理事長もぽぽデイが人権を大切にした施設であることを職員らによく話されていました。

ぽぽデイが今後も人権を一番に大切に作る施設であるために、赤石元理事長のよく言葉にされていた人権感覚をテーマに、研修会を行いました。研修を行うにあたって、これまで私が得てきた知識を改めて内容の確認をしながら資料を作ってみると、過去と現在同じ内容でも、年月を経て新しく感じるものがたくさん出てきました。自分自身が年をとりながら考えや価値観が変わっていていることを改めて感じました。

今回はユネスコの子どもの権利条約など子どもに関わるものに絞った内容ではなく、様々な人権課題に触れていく内容にしました。理由としては、どの人権課題も子どもたちの人生でこれから関わっていく問題と捉え、私たちがそれについて意識を持って行くことが大切だと考えたからです。今を生きる子どもたちは、私たち大人が学校で習ってきたことや、社会文化など、現在と違った感覚のものに触れて成長されていきます。2008年に生まれた SDGs など新しく生まれる言葉など、共に新しい感覚に触れていく社会の中で育っていく子どもたちに、私たちも一緒に成長できる存在でありたいと考えます。

大きなテーマでの研修で内容が盛りだくさんだったこともあり、3分の1程度の内容で時間切れとなってしまいました。また続きをどこかで設定して職員らと人権意識を高めていきたいと思えます。

児童発達支援 いちご組

日々の活動、設定あそびの1つに『サーキット(粗大あそび)』があります。順番や進む方向などの簡単なルールを経験する機会、体のバランスを保つことや、足を交互に踏む出して進んでいくなど、経験してほしい体の動きをイメージして設定しています。今回は、使う道具・遊具をお伝えして、お子様たちが『サーキットコースを作る』あそびをしました。これまで、一緒に経験ことを土台に遊具を並べたり、好きな色を優先して構成し、『こうやって進むんだよ』と友だちや職員に披露したり、少しずつ繋がっていくコースを見て、やりたい気持ちいっぱい参加されたり、みんなで作ったサーキットの世界であそぶ楽しさを共有した時間になったと感じました。

これからも、一緒に作る『設定あそび』も楽しんでいきたいと思えます。



児童発達支援の
一場面です

大人と一緒に、
落ちずにできた♪

放課後等デイサービス

ゴールデンウィークあけは生活のリズムが乱れてしまったり、その後も寒暖の差などで体調を崩してしまってお子様が続きました。それでも、ぽぽデイでの過ごし方には少しずつ慣れ、着くとまずは机に向かい、宿題への取り組みです。宿題がない時は自分で「ぼぼの課題ちょうだ〜い」と取りに来るお子さまもいます。

デイの課題は計算や読解問題ばかりではなく、見る力、想像する力をつけるための点描写・間違い探し・クロスワード・迷路などの認知トレーニング、ひらがな・数・お金・時間にふれる取り組み、指先を使ったペグさしやひも通しの微細運動など様々です。お子さま達の負担のない量で、短時間に絞って集中して頑張っています。

今後の生活や将来に向けて出来ることが増えて自信につながったり、楽しみながらもっと得意が広がり伸ばしていけるように、これからもそれぞれのお子さまに合った取り組みを提供していきたいと思えます。



放課後デイ
の
一場面です

転がしドッジボール
の様子です

今月の放課後テイおやつの内容について

- ・駄菓子（アルファベットチョコレート、果汁 100%ゼリー、ぱりんこ、ビスコ、ホームパイ、おにぎりせんべい、ハッピーターン、カプリコ、グミなど）、
- ・ゼリー ・たこ焼き ・アイス ・焼きおにぎり

職員研修をしました。



人権の定義や人権教育について学びました。



アイスブレイクを通して、人権意識を持つためには自己肯定感が大切であることを学びました。



グループで気になるニュースなどを出し合いながら、グループディスカッションを行いました。
LGBTQ など人権に関わるニュースに触れ、意見交換を行いました。

♪今回は時間の関係で様々な人権課題について触れることができませんでしたが、今後も人権を大切にしたい取り組みを行っていききたいと思います。

